

国際知財司法シンポジウム2021

～アジアにおける知的財産紛争解決～
IP Dispute Resolution in Asia



開催日

2021年（令和3年）

10月20日（水）/21日（木）/22日（金）

オンライン配信

参加費無料 要事前登録

プログラムをオンラインで同時配信いたします。

視聴には、専用ホームページ(<https://www.jsip-tokyo.go.jp>)から参加登録が必要となります。

プログラム

※ プログラムの詳細や資料等は専用ホームページに順次掲載して参ります。
是非ご覧ください。

10月20日（水）13:30～17:00

- ① 特許権の間接侵害の国際比較
- ② 民事裁判における専門的知見の活用

10月21日（木）10:00～18:00

- ① 商標権侵害に関する民事訴訟
- ② 模倣品に対する行政上のエンフォースメント

10月22日（金）15:00～18:00

- ① 各国のAI、IoT関連発明の進歩性
- ② 仮想事例に基づく進歩性判断の各国比較

【パネリスト】日本及び以下の国の裁判官、審判官、政府関係者及び弁護士等
インド インドネシア カンボジア シンガポール タイ 大韓民国
中華人民共和国 フィリピン ブルネイ ベトナム マレーシア ラオス

【言語】日本語・英語（日英同時通訳あり）

国際的な知財紛争の司法判断や近時の知財トピックについて、各国の法曹関係者や政府関係者が模擬裁判やディスカッションを行う「国際知財司法シンポジウム」を今年度も開催します。本シンポジウムは、2017年（平成29年）にスタートし、我が国の知財司法制度はもとより、海外諸国の制度に関する最新事情を提供する画期的なイベントとして、過去4回の開催で大きな反響を得てきました。

5回目の節目の開催となる今回は、新型コロナウイルス感染症に配慮して、ウェブ会議形式で開催することとし、オンライン配信にて充実したプログラムを提供する予定です。

主催

最高裁判所 知的財産高等裁判所 法務省 特許庁
日本弁護士連合会 弁護士知財ネット

後援

外務省 国際協力機構 国際民商事法センター 知的財産戦略本部 日本経済団体連合会
日本国際知的財産保護協会 日本知的財産協会 日本弁理士会 日本貿易振興機構

※新型コロナウイルス感染症の影響等により、上記各事項については今後変更となる可能性があります。